

固定資産税非課税申告書

記入例（土地・家屋分）

変更なしの場合

令和 〇 年 〇 月 〇 日

南部町長 殿

別紙地方税法第 384 条を参考
に貴社の該当する条項を確認の
うえ、号数まで記入してください

住 所 南部町大字沖田面字沖中 46

氏 名 社会福祉法人 ナンブゼイム

電 話 123-456-789

地方税法第 348 条第 2 項第 10-3 号により下記物件の固定資産税について、非課税の適用を受けたいので、南部町税条例の規定に基づき関係書類を添付して申告します。

記

土 地	所 在 地	地 目		地 積	非課税の 適用面積	用途及び申告用途 の開始年月日	
		登 記	現 況				
	変 更 な し						
家 屋	所 在 地	家屋番号	種類	構造	用途及び申告用途		
	変 更 な し			償却資産の記入欄は、今年度より変更いたしました。昨年までと変更がない場合でもお手数ですが記入をお願いいたします。			
償 却 資 産	種類	資産の名称		取得年月	数量	耐用 年数	取得価額
	6	パソコン		令和 3 年 5 月	1	4	150,000

（備考）

- 非課税の適用を受ける事由を証明する書類及び土地にあっては地籍図、家屋にあっては平面図を添付すること。
- 非課税規定の適用を受けようとする土地、家屋及び償却資産を無料で使用させている場合には、その事実を証明する書類を添付すること。
- 土地については 1 筆、家屋及び償却資産については種類ごとに記入すること。
- 償却資産の種類は、資産の種類に対応する数字を記入すること。
（1 構築物、2 機械及び装置、3 船舶、4 航空機、5 車両及び運搬具、6 工具器具及び備品）